



岡崎市多様な働き方推進事業者認証制度 ウイズ認証
ロゴマーク使用ガイドライン

基本デザイン

ロゴは縦組で使用してください。

ロゴ・文字(OKAZAKI ウィズ認証)の大きさの比率は指定のものから変更しないでください。

基本形

〈デザイン・色〉当ガイドラインにおいて、指定するもの以外の使用はできません。
以降のページに指定詳細を掲載しておりますので、ご使用前に必ずご参照ください。

※当ガイドラインは、今後必要に応じて、ご利用者の許諾なく改訂させて頂く可能性があります。



【反転使用ロゴ】



【モノクロロゴ】



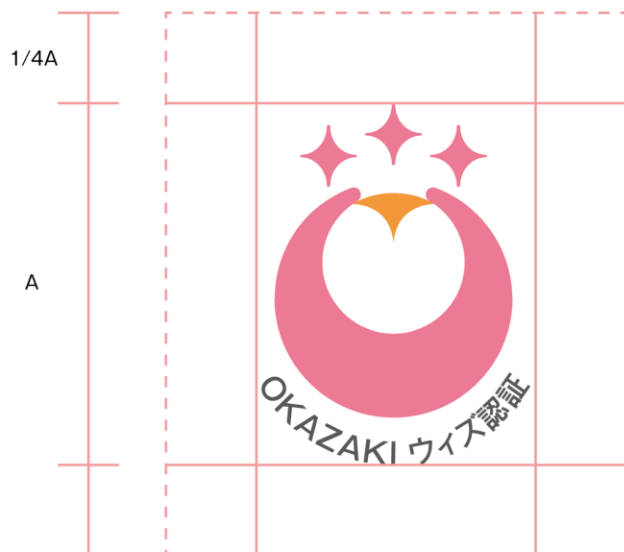
【最小使用サイズ】

図形は印刷物等において視認性が十分に確保されるように使用してください。
ロゴの文字要素がつぶれないように十分に注意してください。



アイソレーションエリア

ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。また、範囲外であっても、個性の強い文字や図形をロゴの近くに配置しないでください。ロゴマークの縦幅に対して1/4のスペースをアイソレーションとしてください。



【正しい例】



ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。



別のロゴマーク

【誤った例】



ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。また、範囲外であっても、個性の強い文字や図形をロゴの近くに配置しないでください。

表示色と背景色の関係

ロゴは、コントラストの得られない表示を避け、下記の例を参考にして常に明瞭に表示してください。
表示色と背景色は、紙質やインク濃度の違いなどで異なりますので、表示例は目安としてください。

【カラー使用】



※写真やパターン等の上にロゴを配置する場合、ロゴの視認性が維持できるように工夫して配置してください。

【モノクロ使用】



【反転使用】



※背景色との関係で基本カラーでは明確に表示できない場合は、必ず専用データを使用してください。

【使用禁止例】



背景色とロゴの色が近似しており、
ロゴの視認性が低い場合。



色彩や絵柄の違いにより、
ロゴの視認性が低い場合。



背景色が薄く、
ロゴの視認性が低い場合。

使用禁止例

ロゴをはじめ各要素は、正しく使用されることで初めて本来の機能を十分に発揮し、望ましいイメージを伝えることができます。記載例は意図した狙いとは異なったイメージを見る人に与え、イメージの統一性を損なうだけでなくイメージダウンにもつながります。



縦横の比率を変えて変形をしない



書体を変えない



斜体などの変形表示をしない



指定以外の色で表示しない



要素の比率を変えない



指定以外の組み方をしない



柄等で表示しない



多様な人材が活躍しています!

ブランドコピー以外の要素を
組み合わせない



影を付けて表示しない



を取得しよう!

文章中表示しない